



平成 27 年 7 月発行
発行部数 24,000 部
編集・発行
(公財)横浜市緑の協会
横浜市こども植物園

よこはま こども植物園だより

No.142(夏号)

〒232-0066 横浜市南区六ツ川 3-122
Tel 045-741-1015 FAX 045-742-7604
開園 9:00-16:30 (第 3 月曜日は休園、
祝日の場合は翌日)
<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp>

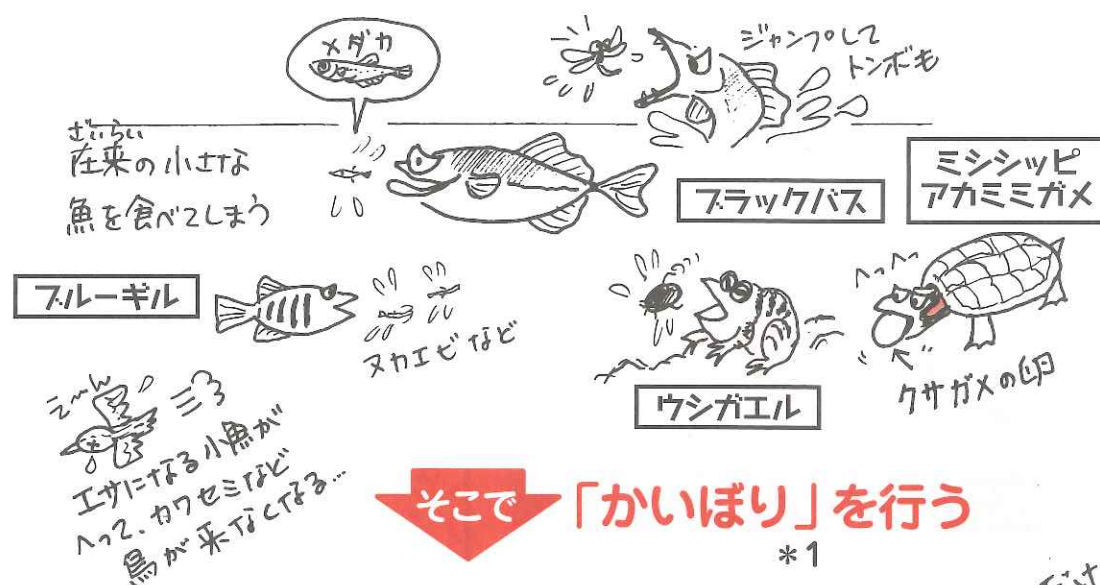
横浜の生きものがあぶない

人の手によって持ち込まれた
がいらいしゅ
外来種によって、横浜本来の
水辺の動植物が消えつつあ
ります...

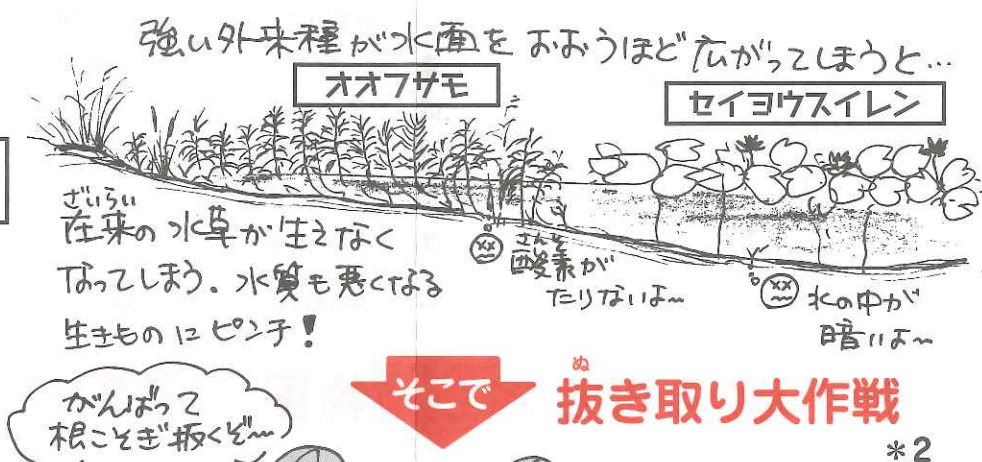


水辺の生きものを守るために → 外来生物をとっています

① 外来の魚やカエル・カメがふえてしまった!



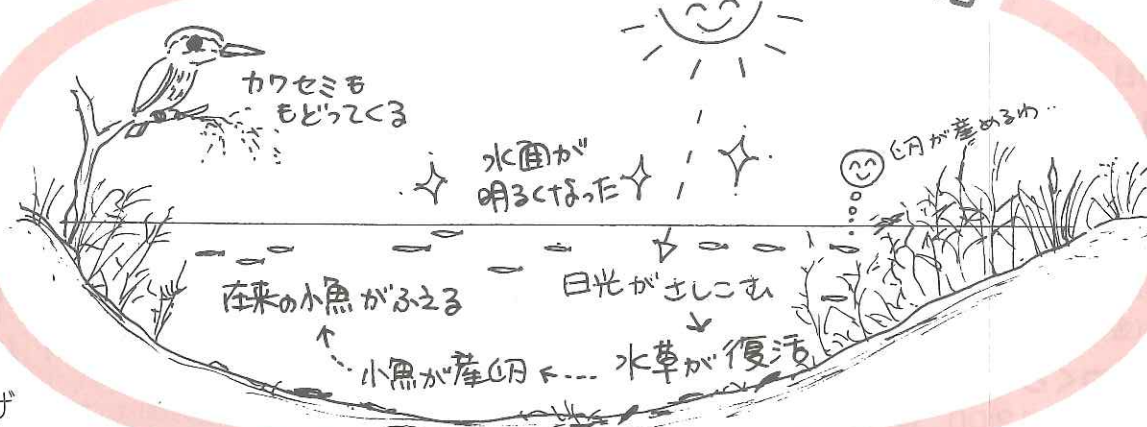
② 外来の水草がふえてしまった!



③ アメリカザリガニがふえてしまった!



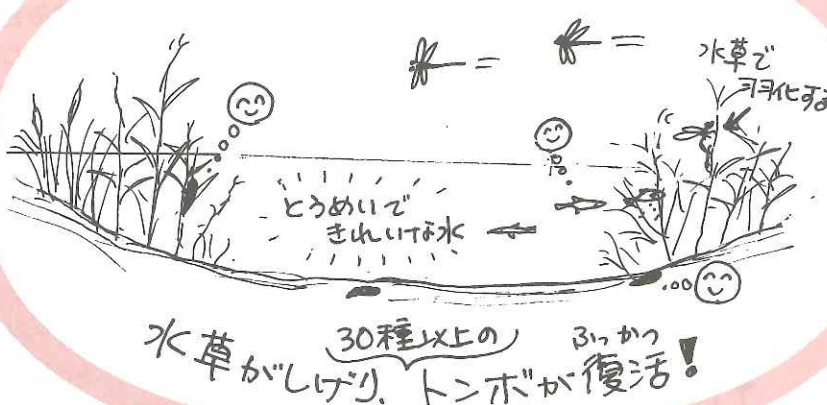
とりもどそう 横浜の生きものがくらす池



みんなでがんばっても、誰かがまた外来種を入れてしまえば、もともどってしまう。みんなで気をつけて、見まもってこう!!



とりもどそう トンボのとぶ水辺



* 昔の「ため池」では、田んぼに良い水を供給するため、毎年冬にかいぼりを行い、泥あげをしていた。

*1 青葉区もえぎ野公園・神奈川区白幡池公園・戸塚区谷矢部池公園 *2 鶴見区二ツ池 *3 中区本牧市民公園などで実施しました。

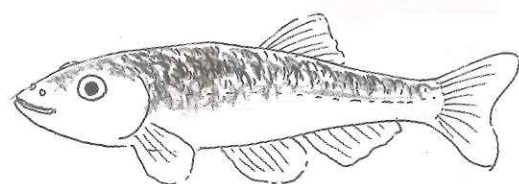
外来生物 豆知識

国内外来種ってなあに？

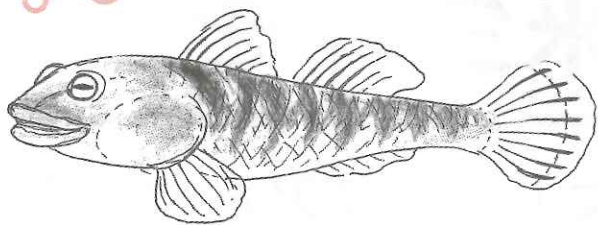
日本国内の生きものであっても、その場所にいない種を持ち込むことにより、もともとその場所にすんでいる生きものに影響を及ぼすことが問題になっています。

もともと西日本にすんでいるタカハヤは、人の手により横浜の多くの川に放されました。横浜にいる同じ仲間のアブラハヤのすみ家をうばったり、タカハヤとアブラハヤがまじりあって雑種の魚ができてしまうことが問題となっています。

鶴見川流域の河川に放されたカワヨシノボリも、もともと横浜にいなかった魚です。クロダハゼ類（旧トウヨシノボリ）のすみ家をうばっています。一回り大きいカワヨシノボリは、クロダハゼ類のエサや産卵場所をうばっているのです。



タカハヤ



カワヨシノボリ

横浜市こども植物園の野草

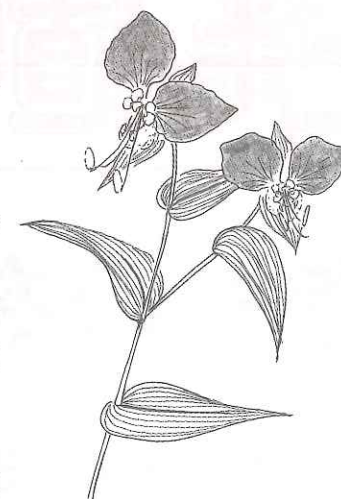
ツユクサを食べたことありますか？

横浜市こども植物園では、野草園やバラ園、花木園などにたくさんの植物が植えられていますが、園路や自然林には季節ごとに咲く野草が見られます。四季折々、植物園で花を咲かせる野草をご紹介します。

梅雨に入って雨が多くなるころから、くだもの園やメタセコイアの園路沿いに青い小さな花を咲かせる草が見られます。三枚ある花びらのうちの上の青い2枚が大きく、きれいな青とおしべの黄色が目立ち、下の白い花びらはあまり目立ちません。湿りがちなところが好きな、ツユクサ科ツユクサ属のツユクサです。花は一日花で、朝咲いて昼過ぎにはしおれてしまいます。

私たちの身近に咲くツユクサは、昔から生活に役立てられてきました。花から作る青い色の色水は水によく溶け、染物の下絵描きに利用されます。花が咲いているときにとって乾燥させた草は、薬草として使われました。食べてもくせのない葉は汁の実にしたり、おひたしにして食べられます。青い花をゼリーに入れてもきれいです。

植物園ではツユクサの仲間、ツユクサより小さく真っ白い花を咲かせるトキワツユクサと、ツユクサより背が高く花も大きいムラサキツユクサも見られます。ムラサキツユクサはくだもの園、トキワツユクサは池の前広場の自然林の中で観察できます。



みどりちゃんの チャレンジコーナー



パパの反省…の巻

緑の協会の
マスコットキャラクターです。

近所の公園にお散歩にきたみどりちゃん一家



これ全部
ミシシippアカミガメだねー
パパが子どものころは、
クサガメが多かったけど



おまつりの縁日で売ってる
ミドリガメなのよね。にげ出して
クサガメやイシガメの卵を
食べちゃうんだって



か
飼うのめんどろになって、
この池に放しちゃったんだよねー
悪いことしたなー



企画展示

◆コムギの木原均博士と「小さい実験」
会期：8月1日(土)～8月31日(月)

◆昆虫と植物展
会期：9月11日(金)～9月27日(日)
以上いずれも
会場：こども植物園展示室
時間：午前9時～午後4時30分

環境活動支援センター 交流スペース夏のイベント

標本づくり教室

「セミヤトンボの標本をつくろう」

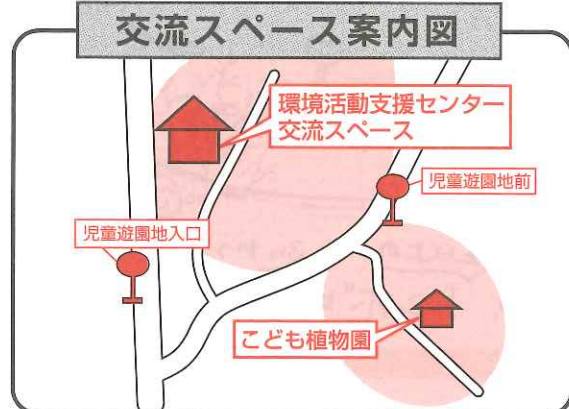
開催日：8月9日(日)
時間：午前の部 10:00～11:00
午後の部 13:30～14:30
各回10人
対象：小学生から大人まで
申込：7月25日(土)
9時から電話 (045-713-6350) で
申し込み

夏休み昆虫相談室

内容：昆虫採集や、昆虫の見分け方など昆虫に関する相談を受け付けます。
対象：誰でも
時間：13:00～16:00
開催日：7月26日(日)／8月1日(土)・2日(日)・23日(日)・29日(土)・30日(日)
★来館のみでの相談です。時間内に来館ください。混み合う場合はお待ちいただくこともありますので、ご了承ください。電話ではご相談できませんのでこちらもご了承ください。

環境活動支援センター交流スペース
所在地：横浜市保土ヶ谷区狩場町213
電話：045-713-6350
(土・日・祭日の9:00～17:00のみ)

交流スペース案内図



横浜市こども植物園 夏のイベント

夏休み宿題お助け隊

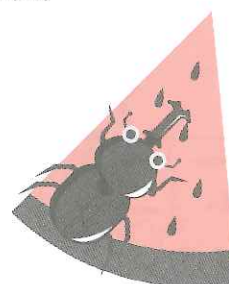
小学生と中学生が対象です。小学1年から4年の方は保護者の同伴が必要です。お子様1人について1人の保護者の方がご同伴ください。

◆おもしろ実験～葉脈を取り出そう
日時：8月4日(火) 10:00～12:00 費用：300円
定員：10人 申込締切日：7月21日(火)

◆植物標本づくり
日時：8月5日(水) 10:00～12:00 費用：300円
定員：10人 申込締切日：7月22日(水)

◆食虫植物の不思議
日時：8月14日(金)
午前の部：10:00～11:00
午後の部：13:30～14:30
費用：500円 定員各回：10人
申込締切日：7月31日(金)

◆紙バックでハガキをつくろう
日時：8月20日(木) 10:00～12:00 費用：300円
定員：10人 申込締切日：8月6日(木)
以上いずれも 場所：こども植物園 研修室



親子フラワーアレンジメント教室

小・中学生と保護者の方でご参加ください。

◆敬老の日のアレンジメント
日時：9月19日(土) 10:30～12:30
費用：1組2,000円 定員：10組
場所：こども植物園 研修室 申込締切日：9月5日(土)

植物展示

◆変化朝顔展
横浜公園会場 8月21日(金)・22日(土)
時間：午前10時～午後3時
こども植物園会場 8月25日(火)～31日(月)
会場：池の前広場 時間：午前9時～正午

◆食虫植物展
会期：8月14日(金)～23日(日) 会場：池の前広場

申込方法

【教室名】【開催日】【保護者氏名】【お子様氏名・学年】【ご住所】【電話番号】を明記の上、ハガキ・Fax・電子メールで申し込み締切日までに申し込みください。ハガキの場合は締切当日必着です。お申し込み頂いた方には、教室開催前の10日前を目安に、教室の詳しいご案内をハガキ、Faxでお申し込みの方は郵送で、電子メールでお申し込みの方はメールでお知らせいたします。なお、応募多数の場合は抽選し当否をお知らせいたします。※お電話での受け付けはいたしませんので、ご注意ください。
メールアドレス：r-moushikomi.199@hama-midorinokyokai.or.jp